

主な議案

（要約して掲載しています）

報告案件

令和6年度刈谷市一般会計繰上りの繰越しについて
継続費とは、数年度にわたり予算を支出するもので、完了までに期間を要する事業に適用します。

- 経費の総額や年割額はあらかじめ決められていますが、事業の進行状況により、順次繰り越して支出します。
- 施設改修事業
- 市道01-40号線他道路新設改良事業
- ウイングデッキ整備事業

継続費の総額
37億8014万8千円

繰越総額
4億4942万7344円

令和6年度刈谷市一般会計繰上りの繰越しについて
繰越明許費とは、天候不順、交渉の不調などにより事業の完了が遅れるような場合など、翌年度に限り予算を繰り越して支出できるものです。

- 音楽フェス開催事業
- 児童遊園改修事業
- JR刈谷駅総合改善事業
- 亀城公園整備事業
- 体育館トイレ等改修事業

繰越総額
43億4512万9615円

単行議案

工事請負契約の締結について
刈谷駅南北連絡通路天井板改修工事

問 工事の内容と期間はどの

条例議案

刈谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
改正の内容はどのようなか。

答 職員本人または配偶者が、妊娠または出産した旨の申出があった職員及び3歳未満の子を養育する職員に対して、仕事と育児の両立支援制度の周知及び意向を確認し、任命権者として職員の意向に配慮することを定めるものである。

問 小学校就学前の子供の育児、あるいは配偶者や父母などの負傷、疾病または老齢により日常生活に支障のある家族を介護する職員の勤務上の支援状況はどのようなか。

答 育児を行う職員には、小学校就学前の子を養育する職員に対し、1日2時間以内で部分的に休業できる部分休業制度や4つの勤務形態から勤務時間を選択できる育児短時間勤務制度、子の看護等が必要な場合に5日以内で取得できる子の看護等休業などがある。

神谷 智子氏
（4期目・宝町）

山城 英司氏
（2期目・小垣江町）

土井 琴美氏
（1期目・高松町）

人権擁護委員の候補者の推薦について
令和7年9月30日で任期満了となるので、次の方を推薦することに異議ない旨答申しました。（任期3年）

暇などがある。介護を行う職員には、1日2時間以内で部分的に休業できる介護時間制度や6か月以内で取得できる介護休暇、5日以内で取得できる短期介護休暇がある。また、育児、介護共に、時間外勤務の免除、制限、深夜勤務の制限を請求することができる。

刈谷市国民健康保険条例の一部改正について
課税限度額の引上げの影響を受ける世帯の収入はどのようなか。

答 課税限度額の引上げは、令和8年度以降の課税分におけるものだが、令和7年度の税率により世帯収入を世帯主の一般的な給与収入のみで試算すると、世帯主と配偶者の2人世帯の場合、基礎課税額は約1040万円、後期高齢者支援金等課税額は約1057万円、世帯主と配偶者、子供2人の4人世帯の場合、基礎課税額は約952万円、後期高齢者支援金等課税額は約971万円以上の給与収入がある世帯に影響がある。

問 課税限度額である109万円に達する世帯収入の方が協

人権擁護委員とは…
国民に保障されている基本的人権を守るため、法律大臣より委嘱されています。市長は議会の意見を聞き、法律大臣に推薦します。

委員会の動き

企画総務委員会

避難所生活への対応
避難所の生活環境を表す言葉、TKB48（トイレ、食事、ベッド）の対応状況は。

答 トイレ、食事は本市の最大想定避難者数が3日間が必要となる分を確保し、簡易ベッドや段ボールベッドを避難所のスペースにあわせて備蓄している。

問 避難場所となる小中学校へ自主防災会の倉庫を設置することに對する市の考えは。

答 自主防災会の防災倉庫を設置する際の費用補助や、公共用地への設置など、活動が円滑に進むよう支援していく。

福祉産業委員会

福祉避難所の拡充と充実
全ての福祉避難所に災害用発電機等を備えているか。

答 すぎな作業所、刈谷特別支援学校に自家発電による非常用電源設備がある。今年度一ツ木福祉センターに設置予定で、各福祉避難所にかセットコンロ式等の発電装置を備えている。

問 非常用電源の補助制度はあるか。
答 日常生活用具費支給事業において、令和2年度より自家発電機、人工呼吸用バッテリー、外部バッテリーを対象用具としている。
その他「ごみ問題」「訪問介護」などがありました。

陳情の結果

今回市民の皆様等から提出された陳情4件は、関係する委員会でも審査した結果、いずれも不採択となりました。

再審法の改正をめざす意見書の提出を求める陳情
住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情

地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情
国の責任で教職員の未配置問題の改善を求める意見書の提出を求める陳情

建設委員会

木造住宅の耐震改修補助金
木造住宅の耐震改修補助金について、国の上限額引上げを受け、愛知県と本市の状況はどのようなか。

答 県と市も今年度から補助金の上限額を引き上げた。

問 市の上乗せ分を今後、増額してはどうか。

答 今回の引上げにより、本市の補助金額は県内で第4位の水準となった。さらなる増額は、現在の補助制度の申請状況をはじめ、国、県及び近隣市の動向を注視し、今後検討していく。

市民文教委員会

刈谷市バートナーシップファミリシップ宣誓制度への拡充
制度を拡充する何が変わるのか。

答 受領証等に子の名前を併記できるようになり、緊急時などに家族の関係を説明しやすくなる。また、新たに受領証明カードを交付する。

問 市民への周知方法はどのようなか。
答 市民だよりやホームページ、あいかり等への掲載のほか、刈谷商工会議所等へも周知していく。
その他「アジア競技大会のバスケットボール競技会場」などがありました。

6月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。（○：賛成 ×：反対）

議案名及び議決結果		会派名及び議員名		自民クラブ					市民クラブ					公明クラブ		清風クラブ		無所属の議員		日本共産党 刈谷市議会 にいの会		参政党		日本新党 刈谷市議会		議長		副議長	
				大山 実	葛原 祐季	加藤 幹樹	近藤 澄男	鈴木 正人	加藤 廣行	稲垣 雅弘	佐々木隆教	伊藤 愛恵	鈴木 定晴	深谷 英貴	中嶋 祥元	佐原 充恭	武藤美智代	谷口 睦生	松永 寿	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春	鈴木 絹男	蜂須賀信明	山本シモ子	城内 志津	森島 公祐	三田 真弥	外山 鉦一
刈谷市税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議長のため、採決に加わらない		○
刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○			○
刈谷市就学前の子どものための教育・保育施設の設置に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○			○
令和7年度刈谷市一般会計補正予算（第1号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○			○
刈谷城建設に対して住民投票条例の制定を求める請願		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×			×
お城建設はキッパリ中止を求める請願		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×			×